

令和4年度(令和3年度実施事業分)主要事業評価シート						No.	12-3
PDCA	主要事業名	ごみ収集運搬委託	部課名	市民経済部環境課	担当	深川	
					内線	23-3567	

P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 2 - 2 - 2 単位施策： 循環型社会					
	全体事業期間： 令和 3 年度 ~ 3 年度 全体事業費等： 271,205 千円					
	会計		一般会計		歳出科目：04.02.02.02.51	
	3 年実施計画（当該年度事業費等）： — 千円					
	事業概要等	事業概要： 市内ごみステーションを4地区に分け、一般家庭から排出されたごみ（燃やせるごみ・燃やせないごみ）及び資源（ペットボトル）の収集運搬を委託により実施する。				
		事業目的： 市民の生活環境及び公衆衛生の向上を図る。				
		事業内容： 市内ごみステーションに排出された家庭ごみ（燃やせるごみ・燃やせないごみ）及び資源（ペットボトル）の収集運搬を委託により実施する。				
	問題点・ 令和4年4月からのごみ処理広域施設の供用開始に向けて、適正な課題等： 積載による収集運搬体制の確保が必要となっている。					
	予算額	主要事業とする理由				
	271,205 千円	ごみの収集は市民の清潔な生活環境を確保するための基本的な事業であるため。				
財源内訳	得られる成果					
市費	適正なごみ収集により、家庭ごみ及び資源の適正処理、ごみステーションの清潔な環境を維持することができる。					
133,116 千円	目標値や目指すべき状態					
国費	令和元年度 令和2年度 令和3年度 単位					
0 千円	ごみ収集を適正に実施する					
県費	実績値					
	目標値					
	実績値					
	目標値					
その他	実績値					
138,089 千円	目標値					

D 値得られた成果と実績	決算額	得られた成果			
	270,143 千円	ごみ収集を適正に実施することにより、地域の環境を清潔にし、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ることができた。			
		成果指標			
		令和3年度		単位	
		実績値	実施済	—	
		目標値	—	—	

C 課題の整理	事業の評価・課題	B			
		ごみ収集運搬委託業務を計画的に実施したことで、家庭から排出されるごみや資源を適正、かつ速やかに収集し、処理することができた。自治区や住民と連携して、看板などによる注意喚起を行い、不適正排出の未然防止に努める。			

A 今後の課題の解決に向けた方向性	今後の事業の方向性	改善推進					
		安全・円滑・効率よく適切な収集業務を実施することにより、家庭ごみや資源の適正処理と街の美化に努める。委託業者との連携を密にして、現場の状況を確認しながら、適切にごみ収集を実施する。					
	観点別評価	必要性		有効性		効率性	
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない
②市民ニーズ		高い	⑤成果向上の余地	ある	⑧受益者負担適正化余地	ない	

③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない		
---------	-----	----------	----	--	--

目標項目（予算計上時に作成）

予算見積書で活用

評価項目（決算時に作成）

主要施策の成果報告書で活用